

# 看護学校対策カリキュラム

対策スケジュール

基本戦略

看護師への道

学習範囲

## ◎ 年間スケジュール

	2~3月	4~5月	6~7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
学校行事									
トライ対策スケジュール	準備期 (●看護系専門学校) ・国、数、英：中学3年間の総復習実施(トライ式逆転合格)	基礎力養成期 ・国、数、英、生物：看護学校受験参考書 ↓ 過去問を入手次第、分析を行い、傾向が的確であれば単元を絞った学習計画とします。		応用力養成期		発展力養成期 ・国、数、英、生物：看護学校受験参考書、または過去問題より苦手単元集中特訓、過去問対策。		実践力養成期 ・過去問類題演習	
	(●准看護系専門学校) ・国数、：中学3年間の総復習実施(トライ式逆転合格)	・国、数 ↓ 過去問を入手次第、分析を行い、傾向が的確であれば単元を絞った学習計画とします。		・准看護系問題集より実力確認		・准看護系問題集より苦手単元集中特訓 ・過去問対策		・過去問類題演習	
ポイント		三者面談 志望校相談		三者面談 志望校相談②				三者面談 公立判定診	

## ◎Data Mining

学習範囲について	<ul style="list-style-type: none"> <li>●看護系専門学校：高校1年生までのレベルの国語・数学・英語・生物がメインとなる。*学校により科目数や選択数が違う。</li> <li>●准看護系専門学校：中学校卒業レベルの国語・数学となる。</li> </ul>
基本戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志望校選定による受験科目の決定</li> <li>・過去問分析(入手可能な場合)</li> <li>・受験科目がきまれば学習スタート&lt;①実際にか顧問を解いてみる*60%の正解率を目安とする。②家庭教師へ提出③教材に沿って指導開始④再度過去問を解いてみる⑤過去問の類題演習を繰り返す。&gt;</li> </ul>
看護師への道(ポイント)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めから(正)看護師を目指し、各種大学や看護系専門学校に通うか、准看護師もしくは准看護系から正看護師を目指すことから准看護系専門学校に通うかで学習すべき範囲・内容が変わってくる!</li> <li>・学校選びは各病院附属の看護系専門学校などはそのまま系列の病院へ就職するケースが高いため、就職のことも視野に入れること!</li> <li>・入学希望意思を決定したら、極力早い時期で合格を目指した学習計画が重要!(高卒・短大・大卒の方の受験も増加傾向にある)</li> <li>・学費は公立と私立では大きく違うが、いずれの学校も奨学金制度が充実している。</li> <li>・看護専門学校を卒業し、保健師・助産婦学校や大学(編入)へ通うこともできる。また、実務経験を積み、認定看護師や専門看護師への道など更なる活躍の場がある。</li> </ul>
看護師への道(代表例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高校卒業以上から看護師へ「養成学校を卒業し、国家試験に合格」</li> <li>●中学卒業から看護師へ「高等学校衛生看護科を卒業し国家試験に合格」</li> <li>●中学卒業以上から看護師へ「准看護系専門学校2年、または高等学校衛生看護科3年を卒業し都道府県知事試験に合格」</li> <li>●准看護師から看護師へ「准看護資格取得後、更に看護系専門学校2年を卒業し、国家試験に合格」</li> </ul>

## ◎ こういう生徒にお勧め!

- ・ 社会人で看護師を目指す方
- ・ 1教科だけ対策を取りたい方
- ・ 育児やお仕事と併用したい方

## ◎ 対象エリア

対象学年：社会人  
対応地域：関西全域  
指導期間：別途指導契約書記載

## ◎ 対策の特徴

- ① 曜日と時間が自由に選べる
- ② 受講教科が自由に選べて受験校に特化可能
- ③ 作文・小論文対策も可能な、家庭教師の来ない日のFAXサポートつき

【 使用教材 】

トライ式逆転合格 / 受験参考書

【 対応教師 】

学生教師希望→ベーシックコース  
社会人教師希望→セレクトCコース